

令和8年度指定管理鳥獣捕獲等委託業務（兵庫県）仕様書

1 適用

- (1) 本仕様書は、令和8年度指定管理鳥獣捕獲等委託業務（以下「業務」という。）について適用する。
- (2) 本仕様書は、設計図書の内容及びその他必要な事項を定め、契約の適正な履行を確保するためのものである。

2 目的

「指定管理鳥獣（ニホンジカ）捕獲等事業実施計画 令和8年3月 兵庫県」及び「鳥取県と兵庫県境広域捕獲計画 令和8年3月 兵庫県」に基づき、ニホンジカの捕獲を実施する。

3 実施場所

三川山周辺区域、香住沿岸区域、春來川・熊波川周辺区域、鳥取県との県境区域（実施計画に記載の区域図参照）

4 実施時期

契約日～令和9年3月26日

5 捕獲の実施

- (1) 本業務（銃猟・わな猟・見回り）に従事する者は、受託者（認定鳥獣捕獲等事業者）の構成員であり、過去3年以内に有害捕獲従事実績のある構成員（狩猟免許所持者）が従事すること。（銃猟で15名以上、わな猟で5名以上確保すること）。ただし、わなの運搬や給餌、記録などの作業に構成員以外が従事することは可能である。

- (2) 捕獲をする鳥獣の種類
ニホンジカ

- (3) 捕獲をする方法

区域ごとに捕獲方法が異なるため、別に記載する。なお、各区域のわな数や捕獲日数は、受託者が作成する業務計画に基づき、発注者と協議のうえ変更することができる。

① 三川山周辺区域について

ア) わな猟（くくりわな）については、別図の危険区域及び登山道付近を除いた区域とし、1タームは10日間とする。くくりわなは1タームにつき20台程度設置すること。上記タームを2ターム実施し、わな設置期間中は1日1回以上の見回り・給餌を実施すること。

② 香住沿岸区域について

ア) 銃猟（犬を使用した巻き狩り）については、別図の危険区域及び登山道付近をのぞいた区域で実施する。実施の際は、1回15人以上（第1種銃猟免許所持者）で班を構成し1日（1日あたり、午前1回、午後1回以上）以上実施すること。

イ) わな猟（くくりわな）については、別図の危険区域及び登山道付近を除いた区域とし、1タームは10日間とする。くくりわなは1タームにつき30台程度設置すること。上記タームを2ターム実施し、わな設置期間中は1日1回以上の見回り・給餌を実施すること。

③ 春來川・熊波川周辺区域について

ア) わな猟（くくりわな）については、別図の危険区域及び登山道付近を除いた区域とし、1タームは10日間とする。くくりわなは1タームにつき35台程度設置すること。上記タームを2ターム実施し、わな設置期間中は1日1回以上の見回り・給餌を実施すること。

④ 鳥取県との県境区域について

ア) わな猟（くくりわな）については、別図の危険区域及び登山道付近を除いた区域とし、1タームは10日間とする。くくりわなは1タームにつき35台程度設置すること。上記タームを2ターム実施し、わな設置期間中は1日1回以上の見回り・給餌を実施すること。

⑤ 錯誤捕獲について

受託者は、くくりわなについて、錯誤捕獲とならないよう設置場所、餌、わなの構造等について十分な検討を加え使用しなければならない。

万が一、捕獲対象鳥獣及び許可を受けていない野生動物がわなに捕獲された場合は、受託者の責任において速やかに放獣を行うこと。放獣結果については、放獣方法、放獣場所等について発注者へ速やかに報告を行うこと。ただし、ツキノワグマについては、捕獲された時点で、速やかに発注者へ連絡を行い、放獣方法、放獣場所等について協議のうえ実施すること。なお、放獣にかかる費用は原則、発注者の負担とする。

(4) 捕獲目標等

下記の①及び②、③を事業の目標とする。

① ニホンジカを365頭以上捕獲

② 銃猟は、香住沿岸区域において、イヌを使用した巻き狩りを1日2回、合計1日間実施する。

③ わな猟（くくりわな）三川山周辺区域 400わな日以上、香住沿岸区域 600わな日以上、春來川・熊波川周辺区域700わな日以上、鳥取県との県境区域 700わな日以上の合計2,400わな日以上稼働する。

- ④ ただし、上記②、③については、受託者が作成する業務計画に基づき、発注者と協議のうえ変更することが出来る。

(5) 現地確認業務等

契約締結後直ちに発注者との打合せを実施し、速やかに現地確認業務を開始する。現地確認業務では、当該区域の地理地形に精通した捕獲従事者又は当該区域での捕獲実績を有する協力者とともに、聞き取り調査及び既存資料により目撃情報及び捕獲情報を収集し、現地での痕跡調査等を実施し、捕獲の可能性が高い場所を抽出する。

また、安全管理対策のため、有害鳥獣捕獲者や狩猟者と十分な連絡調整を行うとともに、対象場所への地域住民や一般人の立ち入りの状況を把握する。

なお、わなを設置する場合は、原則として土地所有者を確認し、わなの設置について了解を得ること。ただし、土地所有者の特定が困難な場合には、集落の承諾を得るものとする。

(6) 業務の手順

① 現地確認業務等の実施

受託者は、この業務計画書立案のため、行政機関や地域住民等への聞き取り調査、実施区域の現地確認業務等を行う。主な調査の目的は、以下のとおり。

- (ア) 捕獲等に関する法規制の確認
- (イ) 安全かつ効率的な捕獲方法の選定
- (ウ) 捕獲等の実施場所・時期・時間帯の特定
- (エ) 安全確保のために必要な作業の抽出

② 業務計画書の作成

受託者は、アの現地確認業務等に基づいて契約締結後14日以内に業務計画書を作成し、提出する。業務計画書の記載項目は以下のとおりとする。

業務実施に当たり計画書の内容に変更が必要な場合は、発注者と協議の上、変更することができるものとする。

<記載項目> 業務の概要、業務の実施位置及び方法、業務において使用する機材、必要な許可の取得や関係機関との調整、申請・協議書類、捕獲作業の実施、安全管理計画、緊急時の連絡体制、捕獲の確認方法、業務内容のとりまとめ、工程計画

※別添業務計画書記載項目雛形を参照

③ 必要な許可の取得や関係機関との調整

受託者は、指定管理鳥獣捕獲等委託業務にかかる必要な許可を取得する。

また、安全管理計画や緊急時の連絡体制等に関して情報を共有するため、関係機関との調整結果を打合せ簿（別添参考様式参照）として提出すること。

④ わな猟における事前誘引の実施

くくりわなを設置する候補地には、わなを設置する前に事前誘引を2回実施する。事前誘引は、ターム毎に実施すること。

(7) 許可関係

指定管理鳥獣捕獲等事業の従事者証を申請機関へ申請し、従事者証の交付を受ける。このほか捕獲計画書に基づき捕獲に必要な各種申請を行う（ニホンジカ以外の捕獲許可及び国有林等への入山・入猟届け等各種申請含む）。

(8) 安全管理

① 関係者への周知

捕獲実施期間及び場所について、関係者への周知を行う。現地確認業務等の結果を踏まえ、捕獲の範囲・注意喚起看板の設置箇所、設置候補箇所について示した図面および説明資料を作成し、地元関係各種団体等（観光協会や森林組合等含む）へ事前に連絡し、捕獲について周知を図るとともに、所管の警察署へ事前協議を行い安全狩猟に対し、指導・助言を求め、安全管理を徹底すること。なお、周知先は、発注者とも十分に協議の上決定すること。

② 看板の設置

事前周知として、捕獲場所の周囲に注意喚起の看板を設置する。看板はA1程度の大きさで実施期間、猟法、連絡先等を記載し、実施1週間前までに進入路入り口等の見やすい位置に掲示する。注意喚起の看板の設置位置は図面に記録し、設置前後の状況を写真に記録すること。加えて、わなを設置した周囲に、A4版1枚程度の大きさで実施期間、連絡先等を記載し、見やすい位置に掲示する。

③ 緊急時の対応

捕獲事業実施時に緊急事態が発生した際に、責任者の直接の指示により、捕獲従事者のうち2名以上の者が事業実施区域に1時間以内に到着し、応急措置及び関係機関との対応を開始できる体制を構築すること。

(9) 捕獲作業

提出した業務計画書をもとに発注者と協議の上、安全かつ効率的に法令に従い捕獲を実施する。捕獲作業中は交付された従事者証や身分証を必ず携帯し、地域住民等からの問い合わせについては、適切な対応を行うこと。また、狩猟読本（大日本猟友会令和5年4月発行）に記載のある、服装・道具等についても、適切にそろえること。

① 銃猟

捕獲作業前に全員でミーティングを行い、安全管理対策及び捕獲作業工程等の

確認を行う。猟犬は常に管理下に置き、捕獲作業後は回収を徹底する。捕獲を行うとき以外は、実包を装填しない。発砲は矢先にバックストップがあり、着弾が想定される場所が目視できる地点のみで行う。可能な限り、使用する銃器は高い命中精度が期待できるライフル銃とする。作業に必要な無線機は電波法に基づく無線機及び技術的マークのある発信機（ドックマーカ）を使用すること。

② わな猟

捕獲用のわなの見回りは、原則毎日設置地点まで行き、わなの状態、痕跡、餌の給餌、周囲の状況を確認し、その状況が分かる写真を撮影することとする。

また、使用する餌は、錯誤捕獲を出来る限り避けることが可能な餌、若しくは、餌付け場所や頻度等を工夫し錯誤捕獲が行われないよう積極的に検討することとする。

何らかの理由で見回りができない時は、事前に発注者と協議を行い、了承を得たうえで、わなの仕掛けを解除し、設置期間から省き、そのことを日報に記録する。

止め刺しは安全管理のため、複数人で実施する。止め刺し方法は安全を保ち、適正な方法で実施する。なお、やむを得ない場合を除いて、原則、銃器による止め刺しを禁止とする。

③ 写真撮影

写真撮影を行う機械は、GPS機能があり、日付や時刻を正確に記録できる機械を使用すること（例：iPhone など含む）。また、実績報告等の際には、電子ファイルでの納品も必須とする。

ア) 写真の修整は、サイズの変更、明暗やコントラストの修正を含め原則として認めないものとする。

イ) 事業名、捕獲日等を記載した黒板の文字が確認できる画素数で撮影すること。

(10) 捕獲個体の記録

捕獲個体には右腹部にスプレー等で捕獲個体番号を記載の上、撮影者から見て右向きに設置し、捕獲個体の右頭と右腹側が見えるように、捕獲個体全体を撮影すること。その際、捕獲者・捕獲日・捕獲方法・捕獲場所・性別を記載した黒板等と共に写真を撮影すること。また、全ての捕獲個体から尻尾を採取し、捕獲個体番号を記載したチャック付ポリ袋に個体毎に保存し、冷凍保存のうえ、(12)⑤に示す様式7を添えて発注者が指定した時期に提出する。この場合、チャック袋等の外部に血や肉片などが付着しないよう清潔に保つよう工夫しなければならない。

上記のほか、捕獲個体の特性により個体の記録が難しい場合は、上記の内容を満たす方法により捕獲個体の記録に努めること。

(11) 捕獲個体の処理

捕獲個体は法令に従い、原則として捕獲場所での埋設など適正に処理し、処理状況

を写真に記録する。なお、搬出が容易な箇所であつ、処理加工施設へ搬入出来る個体については、積極的に処理加工施設へ搬入すること。有価で処分（販売）した個体の処理費用については、事業完了時に精算することとする。

(12) 出来形管理

① 業務作業日報等

責任者は、毎日の作業状況を従事者に記録させ、保存する。事前調査、見回り、給餌、わなの設置や現場確認等全ての作業について記録するものとし、様式1～5を使用すること。

② 捕獲個体記録票

責任者は、捕獲個体に関する情報を従事者に記録させ、保存する（様式7）。

③ わな稼働状況・捕獲状況集計表

実施区域ごとに、上記①、②をもとにわな稼働状況・捕獲状況集計表の取りまとめを行うものとする（様式6）。集計表は、発注者からの求めがある場合には事業期間中においても速やかに提出すること。

⑤ 捕獲個体一覧表集計表および集計表

上記②をもとに捕獲個体一覧表の取りまとめを行うものとする（様式8）。また、捕獲個体一覧表から、捕獲個体一覧集計表（様式9）を作成する。一覧表および集計表は、発注者からの求めがある場合には事業期間中においても速やかに提出すること。

⑥ 作業者一覧表

上記①をもとに、銃猟・わな猟別に事前調査作業者一覧表（様式10）、捕獲作業者一覧表（様式11）の取りまとめを行うものとする。

(13) 保険の加入について

① 受託者は、当該業務の遂行にあたり、ハンター賠償責任保険に加入すること。

② 受託者は、当該業務の遂行にあたり、万が一第三者に損害を与えた場合に、十分な補償等を行えるように、対人・対物が保証対象となる、事業主管理責任保険等へ加入を行うこと。または、補償が行える十分な金銭を確保しておくこと。

(14) 法令の遵守

錯誤捕獲が発生した場合は、安全を保った上で放獣する。錯誤捕獲個体がツキノワグマであった場合は、遅滞なく発注者に連絡し、その後の指示に従う。

6 成果品

(1) 概要書

わな種別捕獲数や捕獲効率、雌雄および齢別の捕獲数等を取りまとめ、印刷したものを1部および電子データを提出すること。

(2) 業務報告書（※別添報告書記載項目雛形を参照）

結果について取りまとめ、チューブファイル等に製本したものを1部及び電子データを提出すること。

(3) 指定事業評価シート案の作成

環境省の定める指定事業の評価報告書（案）を作成し、印刷したものを1部および電子データを提出すること。

(4) 記録用紙原本

5 (12) ①、②については、記録用紙原本を提出すること。なお、項目ごとに、分かりやすくインデックスをつけて整理すること。

7 留意事項

(1) 打合せ協議は、業務着手時に実施すること。

(2) 業務の遂行状況について随時報告（別添資料1参照）を行うこと。

(3) 捕獲及び処分については、他事業との重複はできない。

(4) 委託業務期間はもとより委託業務期間終了後も、当該業務で知り得た機密、個人情報等の取扱いについて厳守すること。

(5) 業務に係る全ての成果は発注者に帰属する。また、成果品は、発注者が作成するホームページや印刷物等に自由に使用できるものとする。

(6) 本業務を遂行する上で、本仕様書及び特記仕様書に定めのない事項等で疑義が生じた場合は、発注者と協議するものとする。

8 その他

本業務については、本仕様書、設計図書の内容に従い実施するほか、業務実施中における業務内容等の変更について、指示ある場合は、その指示に基づき行うものとする。

(様式1)

令和8年度兵庫県指定管理鳥獣捕獲等業務 銃猟作業日報						
作業実施日:	令和 年 月 日	作業時間:	時 分～ 時 分			
天候:		現場責任者:				
実施区域:						
作業開始前ミーティング: ※実施した内容にチェックを入れる。	<input type="checkbox"/> 出欠確認 <input type="checkbox"/> 持ち物確認 <input type="checkbox"/> 無線機動作確認 <input type="checkbox"/> 人員配置確認 <input type="checkbox"/> 注意事項伝達確認 <input type="checkbox"/> 危険予知活動 <input type="checkbox"/> 集合写真撮影 <input type="checkbox"/> その他()					
目撃情報:ラウンド1	ニホンジカ	頭 (オス	頭	メス	頭	不明 頭)
目撃情報:ラウンド2	ニホンジカ	頭 (オス	頭	メス	頭	不明 頭)
目撃情報:合計	ニホンジカ	頭 (オス	頭	メス	頭	不明 頭)
捕獲成果:ラウンド1	ニホンジカ	頭 (オス	頭	メス	頭)	
捕獲成果:ラウンド2	ニホンジカ	頭 (オス	頭	メス	頭)	
捕獲成果:合計	ニホンジカ	頭 (オス	頭	メス	頭)	
参加人員: ※鷲子をした人の番号に○を付ける。	No.	氏名	No.	氏名	No.	氏名
	1		8		15	
	2		9		16	
	3		10		17	
	4		11		18	
	5		12		19	
	6		13		20	
	7		14		活動人員: 人	
反省・改善点						
備考						

※参加人員名簿については省略せず毎回記載すること

(様式2)

令和8年度指定管理鳥獣捕獲等事業 わな猟作業日報

作業日	令和 年 月 日	作業時刻	時 分～ 時 分
天気		実施区域	
作業者			

作業内容

--

危険予知活動表

原因・予測	重篤度 (A)	可能性 (B)	危険度 (A×B)	私たちはこうする！
	1・3・5	1・3・5		
	1・3・5	1・3・5		
	1・3・5	1・3・5		
	1・3・5	1・3・5		

(様式4)

令和8年度指定管理鳥獣捕獲等事業 くくりわな設置記録表		
設置年月日: 令和 年 月 日	わな番号(候補地番号):	
従事者名:	記録者名:	
チェック項目をすべて満たしていることを確認した。 ※「いいえ」の場合は、該当する項目にチェックを入れること。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
わな注意看板を設置したか	<input type="checkbox"/> いいえ	
エサが完食されているか	<input type="checkbox"/> いいえ	
わな埋設場所の土質は、わなの作動を妨げないか	<input type="checkbox"/> いいえ	
わな設置場所の見通しは良いか	<input type="checkbox"/> いいえ	
わなから2m以内に丈夫な根付木を確保できているか	<input type="checkbox"/> いいえ	
わな設置時の地面の高さは周囲と同じであるか	<input type="checkbox"/> いいえ	
わな前後の環境に違和感がなく、適切に環境復元されているか	<input type="checkbox"/> いいえ	
標識は適切に設置できているか	<input type="checkbox"/> いいえ	
わな本体やワイヤーは露出していないか	<input type="checkbox"/> いいえ	
バネやワイヤーが獣道にかかっているか	<input type="checkbox"/> いいえ	
わなやバネは作動を妨げないもので覆っているか	<input type="checkbox"/> いいえ	
バネ止めのネジやシャックルはペンチを使用し締め増したか	<input type="checkbox"/> いいえ	
わな及び標識設置状況の写真撮影したか	<input type="checkbox"/> いいえ	
※写真撮影を行うカメラはGPSがオンになっていることを確認すること!		

(様式5)

令和8年度指定管理鳥獣捕獲等事業 くくりわな見回り日報

枚目 (合計 枚)

実施区域 ()

(作業日) 令和 年 月 日 (作業時間) : ~ : 作業者:

わな番号	捕獲の有無	被食状況	けもの道の足跡	わな作動面の変化	わなの改善等	作業確認	備考
	<input type="checkbox"/> 捕獲あり 獣種 () ★止めさし前捕獲状況の写真撮影: <input type="checkbox"/> 撮影有り <input type="checkbox"/> 撮影無し <input type="checkbox"/> 捕獲なし	エサを 食べて <input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない	わな設置の道に昨晚の足跡 が <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 自然露出 <input type="checkbox"/> 枠踏み <input type="checkbox"/> 不稼働 <input type="checkbox"/> 空はじき <input type="checkbox"/> 堀おこし <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 処理なし <input type="checkbox"/> 撤去 <input type="checkbox"/> エサ追加 <input type="checkbox"/> 露出修正 <input type="checkbox"/> 障害物設置 <input type="checkbox"/> 再設置 <input type="checkbox"/> その他 ()	(写真撮影) <input type="checkbox"/> 作業後	
	<input type="checkbox"/> 捕獲あり 獣種 () ★止めさし前捕獲状況の写真撮影: <input type="checkbox"/> 撮影有り <input type="checkbox"/> 撮影無し <input type="checkbox"/> 捕獲なし	エサを 食べて <input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない	わな設置の道に昨晚の足跡 が <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 自然露出 <input type="checkbox"/> 枠踏み <input type="checkbox"/> 不稼働 <input type="checkbox"/> 空はじき <input type="checkbox"/> 堀おこし <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 処理なし <input type="checkbox"/> 撤去 <input type="checkbox"/> エサ追加 <input type="checkbox"/> 露出修正 <input type="checkbox"/> 障害物設置 <input type="checkbox"/> 再設置 <input type="checkbox"/> その他 ()	(写真撮影) <input type="checkbox"/> 作業後	
	<input type="checkbox"/> 捕獲あり 獣種 () ★止めさし前捕獲状況の写真撮影: <input type="checkbox"/> 撮影有り <input type="checkbox"/> 撮影無し <input type="checkbox"/> 捕獲なし	エサを 食べて <input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない	わな設置の道に昨晚の足跡 が <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 自然露出 <input type="checkbox"/> 枠踏み <input type="checkbox"/> 不稼働 <input type="checkbox"/> 空はじき <input type="checkbox"/> 堀おこし <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 処理なし <input type="checkbox"/> 撤去 <input type="checkbox"/> エサ追加 <input type="checkbox"/> 露出修正 <input type="checkbox"/> 障害物設置 <input type="checkbox"/> 再設置 <input type="checkbox"/> その他 ()	(写真撮影) <input type="checkbox"/> 作業後	
	<input type="checkbox"/> 捕獲あり 獣種 () ★止めさし前捕獲状況の写真撮影: <input type="checkbox"/> 撮影有り <input type="checkbox"/> 撮影無し <input type="checkbox"/> 捕獲なし	エサを 食べて <input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない	わな設置の道に昨晚の足跡 が <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 自然露出 <input type="checkbox"/> 枠踏み <input type="checkbox"/> 不稼働 <input type="checkbox"/> 空はじき <input type="checkbox"/> 堀おこし <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 処理なし <input type="checkbox"/> 撤去 <input type="checkbox"/> エサ追加 <input type="checkbox"/> 露出修正 <input type="checkbox"/> 障害物設置 <input type="checkbox"/> 再設置 <input type="checkbox"/> その他 ()	(写真撮影) <input type="checkbox"/> 作業後	

(様式6)

令和8年度指定管理鳥獣捕獲等事業

わな稼働状況・捕獲状況集計表

令和 年 月 日時点

日付	くくりわな稼働状況			捕獲状況		
	設置数	撤去数	稼働数	シカ頭数	そのほか獣種	そのほか獣種頭数
第1ターム小計						
第2ターム小計						
第3ターム小計						
合計						

(様式7)

令和8年度指定管理鳥獣捕獲等事業 捕獲個体記録票

捕獲年月日	令和 年 月 日	捕獲者名	
実施区域		わな番号 ※銃猟捕獲個体は記載不要	
市町		捕獲個体番号	
捕獲個体獣種	シカ ・ イノシシ ・ その他 ()		
性別・齢	オス ・ メス	幼獣 ・ 成獣	
処理方法	埋設・食肉処理施設へ搬入・その他 ()		
作業ごとにチェックしてください。			
<input type="checkbox"/> 尻尾の採取			
<input type="checkbox"/> 捕獲時写真撮影 (捕獲個体と従事者・看板と一緒に撮影)			

(様式9)

令和8年度指定管理鳥獣捕獲等事業

捕獲個体一覧集計表

令和 年 月 日時点

①雌雄別・猟法別頭数

	銃猟	くくりわな	合計頭数
オス			
メス			
合計頭数			

※2

※3

②齢別・猟法種別頭数

	銃猟	くくりわな	合計頭数
成獣			
幼獣			
合計頭数			

③処置別頭数

	頭数
施設搬入数	
埋設	
合計頭数	

④ターム別・猟法別頭数

	銃猟	くくりわな	合計頭数
第1ターム			
第2ターム			
第3ターム			
合計頭数			

⑤ターム別のくくりわな捕獲効率

ターム	稼働数	捕獲頭数	捕獲効率
第1ターム			
第2ターム			
第3ターム			
全期間			

